

平成27年度 浦和区対話集会開催概要（6月）

No.	「質問・要望・提案」の内容	「回答・見解・処理方針」の内容
1	仲町小学校の避難訓練において、防災倉庫の設置位置が危険であること、卓上コンロが不足していることを報告したが、改善されていない。前年の訓練の課題が改善されるようにしてほしい。	防災倉庫の設置場所の検討については、総務局危機管理部防災課に申し入れました。 卓上コンロはさいたま市非常用物資備蓄計画の改定に伴い、従前の3台から5台配備へと変更となりました。今後、順次各避難場所に配備します。 【浦和区役所区民生活部総務課】
2	中央区の大戸は浦和区の仲町小学校に近いので、災害時に避難する住人も多いと予想されるが、避難場所の指定も、訓練もしていない。毎年、指定避難場所を調査し直して、実際に避難場所を利用する住人同士が関係をつくれるようにしてほしい。	自治会の希望があれば、他区にある避難場所の指定についても、お住いの区の総務課で、随時受け付けています。 今回の情報提供により、中央区の自治会へ仲町小学校を避難場所として希望する場合の手続きについて案内を行いました。 【浦和区役所区民生活部総務課】
3	マンションの防災対策について、どんな備品が必要で、どの程度整備してあるのか、避難のために助けが必要な住人がいないか、自治会は把握できない。建築の際に、防災設備に関する基準を設けていないか？	マンションの防災対策については、防災課において「高層マンション防災ガイドブック」を作成し、防災課や区総務課、情報公開コーナーにおいて配布するとともに、防災リーダー研修会やマンション管理組合への講習会等で参加者に配布しております。 今後も、マンション特有の被害に対する注意点や対策等について、周知啓発を図ってまいります。 【浦和区役所区民生活部総務課】
4	自治会運営補助金について、会員が多いほど自治会活動は大変になるので、一律1万円の均等割に世帯数に応じた上乘せをしてほしい。	自治会運営補助金の世帯割等により、自治会の規模の違いに対応していると考えておりますので、ご理解をお願いいたします。 【市民局市民生活部コミュニティ推進課】
5	災害時要援護者名簿の情報が古く、亡くなった方も含まれている。常に新しい情報を提供してほしい。	災害時要援護者名簿は、障害者については毎年更新、高齢者については3年更新でした。 今年からは新しく避難行動要支援者名簿という名称で今年12月までに作成し、自治会や民生委員協議会に配布します。高齢者、障害者ともに毎年更新予定です。 【浦和区役所区民生活部総務課】
6	常盤六丁目にある武蔵野線高架沿いのゴミ収集場所に捨てられないゴミが投棄されることが多いため、監視カメラを設置したい。1台につき一定額の補助金を検討してほしい。	ごみ収集場所に捨てられた不適物は、ごみ収集業者がステッカーを貼ったうえで2週間後に回収することになっています。 【環境局資源循環推進部廃棄物対策課】 監視カメラ設置等の助成金はありません。 【環境局資源循環推進部資源循環政策課】
7	身近な防災拠点に対しての太陽光発電設備・蓄電池設置事業に関わることなど、関係する複数の課と防災課の連携がとれておらず、方針が定まらない。防災課を中心に横断的なプロジェクトチームを構成してほしい。	関係課である総務局危機管理部防災課、環境局環境共生部地球温暖化対策課、及び市民局市民生活部コミュニティ推進課に現状の確認を行うとともに、自治会から要望が出ている旨伝え、整備についても検討を進めるよう働きかけを行いました。 【浦和区役所区民生活部総務課】
8	防災緊急無線が全体的に聞き取り辛いので、改善して欲しい。	総務局危機管理部防災課に確認したところ、防災緊急無線は音声で伝えているため伝達に限界がありますが、放送内容はテレ玉データ放送やさいたま市ホームページで内容を確認できます。また、スピーカーの方向や音量の微調整が可能であることから、要望を伝えます。 【浦和区役所区民生活部総務課】

平成27年度 浦和区対話集会開催概要（6月）

No.	「質問・要望・提案」の内容	「回答・見解・処理方針」の内容
9	避難場所運営訓練について、避難場所担当者や施設管理者によって内容が異なる。基本的な訓練内容についての全市統一のマニュアルを作るなど、防災課である程度方針をまとめてほしい。	避難場所担当職員班長及び副班長に説明会を実施するとともに、基本的な訓練内容について、浦和区避難場所運営訓練マニュアルを作成し、担当職員及び避難場所運営委員に配布を行っています。 【浦和区役所区民生活部総務課】
10	地域外からの公民館利用申し込みが殺到するために、公民館の運営に貢献している地元住人が利用できない。地元が優先的に利用できるようにしてほしい。	公民館の利用予約は通常、3か月前から開始のところ、自治会活動の為に公民館利用については、「特別利用申請」により優先的に予約することができるようになっています。生涯学習総合センターに更なる優遇策の要望があることを伝えます。 【浦和区区民生活部コミュニティ課】
11	デング熱の対策について、市ではどのような対策をしているか。 本太1丁目地域内を流れる水路は、どこが薬品を散布しているか。 また、自治会でできる取り組みについて、薬品の散布や回覧での呼びかけなど、どのような例があるか。	デング熱への対策については、蚊の発生を抑制することが1番です。 薬品は他の自治体で誤飲事故の報告があるため、市での直接散布のみとしております。住宅地における水たまり等への対応に、引き続きご協力をお願いします。 【保健福祉局保健部生活衛生課】 本太1丁目にある水路は、南部建設事務所下水道管理課が管理するもので、5月に成長抑制剤を散布しました。今後も水路の薬剤散布についてご相談に応じます。 【南部建設事務所下水道管理課】 浦和区役所くらし応援室でも市道脇の雨水枡についてご相談に応じております。 【浦和区役所くらし応援室】
12	自治会館建設候補地を検討するにあたり、県道463号線拡幅工事に伴う残地、およびその他の公有地について、情報を提供してほしい。	現在、浦和駅東口（北）交差点から本太坂下交差点の区間において、歩道整備事業を進めているところでありますが、本太5丁目地内におきましては、ご質問にありますような土地は所有していません。 整備にあたりましては、ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。 【建設局土木部道路環境課】 その他の公有地については公売を年2回行っておりますが、本太5丁目には候補地が存在しません。 【浦和区役所区民生活部コミュニティ課】
13	田島大牧線の中央分離帯の計画について、状況を教えてほしい。	田島大牧線の中央分離帯に関して、前年のご要望に応じて、警察と昨年に2回、今年に1回協議をしております。 【建設局土木部道路計画課】
14	浦和駅東口にシンボルを設置してほしい。	2016年にトリエンナーレの開催を予定していることもあり、シンボリックな物の設置は文化芸術を目指すさいたま市として大変貴重なご提案です。 しかし、どのようなモニュメントが相応しいかの判断が難しく、また、設置場所に関してJRとの協議が必要になります。また、文化芸術都市総合計画を所管するスポーツ文化局との連携も必要となりますので、今後も、情報の収集に努めたいと思います。 【浦和区役所区民生活部コミュニティ課】

平成27年度 浦和区対話集会開催概要（6月）

No.	「質問・要望・提案」の内容	「回答・見解・処理方針」の内容
15	毛布やアルファ米等の災害用備蓄物資は自主防災組織補助金制度で補助の対象とならないため、対象としてほしい。	アルファ米や毛布は防災目的以外で使用できる汎用性の高いものであるため補助対象外としています。自治会館が身近な地域の防災拠点となった場合は、備品を貸与する形で、アルファ米や毛布を対象としています。 【浦和区役所区民生活部総務課】
16	身近な地域防災拠点となる自治会館の災害時電源喪失防止のため、太陽光発電システム導入を検討してほしい。	太陽光発電蓄電池システムについては、公共施設への設置を進めているところですが、未だ完了しておりません。身近な防災拠点である自治会館へも早く設置したいと考えております。 【浦和区役所区民生活部総務課】
17	空き家、空きアパート等の緊急時利用物件登録を推進してほしい。	空き家・空きアパートの緊急時の利用物件登録推進について、今後必要となってくるかとは思いますが、耐震性、私有財産の所有者の同意や所有者の所在確認など、制度設計上の課題が多いため、指定避難場所の整備が優先となるかと思っております。 【浦和区役所区民生活部総務課】
18	感震ブレーカーの購入を推進してほしい。	感震ブレーカーの重要性は認識していますが、夜間に地震が起きた場合に照明が機能しないという短所もあり、補助制度を構築するかは今後の研究に応じて検討します。 【浦和区役所区民生活部総務課】
19	大東公民館について、エレベーターの設置や洋式トイレの設置などバリアフリー化を進めてほしい。	現在、公民館には、60館中16館にエレベーターが設置されております。新たにエレベーターを設置するには壁や床を改修する必要があり、利用者の動線や、耐震診断、補強工事に影響が生じるため、設置が可能かどうかの調査が必要となり、その調査結果を基に慎重に検討していく必要があると考えております。 次に、洋式トイレの設置につきましては、現在全ての公民館に、男女各1箇所以上の洋式トイレを設置しておりますが、公民館全体として老朽化が進んでいることから、今後は、公民館施設の改修に関する中長期的な計画を策定し、改修工事の中でみんなのトイレの新設や洋式トイレの増設を図るなどバリアフリー化を促進してまいります。 【教育委員会生涯学習総合センター】
20	各種証明書の交付や諸手続きなどは支所や市民の窓口などに行かなくてはならないため、経費削減のためにも、このような窓口と施設(公民館)を一体化して高齢化社会に対応した施設づくりをご検討してほしい。	現在、市の窓口サービスは10の区役所のほか、16の支所と9の市民の窓口とを併せて25か所設置しておりますが、施設(窓口)の新設につきましては、「公共施設マネジメント計画」で、中長期的な総量規制の範囲内で、費用対効果を考慮しながら、原則として複合施設として整備することとなっております。支所等につきましても、公共施設の建替えなどの状況を踏まえ、全市的な設置状況なども十分に考慮し、複合化を前提とした整備が必要であると認識しております。また、住民票の写し等の各種証明書の発行については、利用者の利便性を考慮し、支所及び市民の窓口に加え、自動交付機や郵便局、さらにコンビニエンスストアでの発行を実施しております。これらの市民サービスの取扱状況や、市民の利便性と事業効率を勘案し、支所等の適正な配置について検討してまいります。 【市民局区政推進室】

平成27年度 浦和区対話集会開催概要（6月）

No.	「質問・要望・提案」の内容	「回答・見解・処理方針」の内容
21	警察署などからの通知が自治連合会を通さず自治会へ届く場合があるが、必ず自治連合会を通すようにしてほしい。 また、いろいろなところから通知が届くため、自治連合会または区コミュニティ課でまとめてもらうことはできないか。	浦和警察署に対して、自治会に対する依頼については区コミュニティ課を通すように伝えました。 また、各所管からの通知については、市コミュニティ推進課と連携をとり、あらかじめ把握している通知については前もってお知らせできるよう検討してまいります。 【浦和区役所区民生活部コミュニティ課】
22	自治会活動で公民館を利用する場合は、優先的に予約ができるようにしてほしい。そのような仕組みがあるのであれば、窓口毎に対応が違わないよう市内各公民館に周知してほしい。	自治会活動のための公民館利用については、「特別利用申請」により優先的に予約することができますが、改めて、各拠点公民館を通じて市内各公民館に周知を図ってまいります。 【教育委員会生涯学習総合センター】
23	領家公務員住宅の跡地を防災公園にしてほしい。	市としましては、近隣に公園が全く無い地域を最優先に公園整備を進めることとしておりますが、当該地周辺については、近隣に領家立野公園を開設していることから、現時点においては、当該地を取得のうえ公園を整備する計画はないとのことでした。 また、当該地を防災公園として整備するに当たっては、周辺主要道路からのアクセス道路の拡幅を行う必要があるなど、課題があると考えております。 【都市局都市計画部都市公園課】 区においても関東財務局に確認したところ、当該住宅は、現在4棟は閉鎖されているが、3棟については利用されている状態である。跡地利用は、水道管などが一体管理されているため7棟一体で考えたいが、具体的な処分等は何も決まってないとのことでした。 【浦和区コミュニティ課】